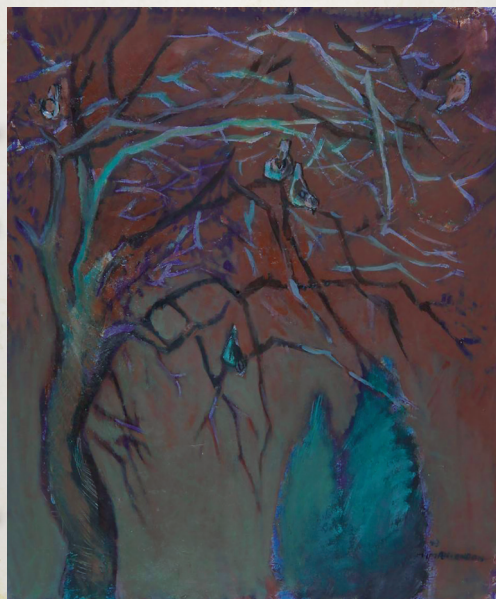


企画展

1940 - 1950
Art History of Tomakomai

苫小牧の美術史

1940 - 1950年代



上：村上 弥太郎《苫小牧風景》1950年、油彩・カンヴァス、当館蔵
左下：遠藤 ミマン《裸木》1943年、油彩・カンヴァス、当館蔵
右下：能登 正智《泰山南門天》1945年、油彩・カンヴァス、個人蔵

2025年 2026年
12月20日(土) - 3月8日(日)

開館時間	9:30~17:00 ※最終入場は16:30まで
休館日	月曜日、12/29~1/3 ※ただし、1/12・2/23(月・祝)は開館し、1/13・2/24(火)が休館
会場	第1・2展示室
観覧料	一般300(240)円、高大生200(140)円、中学生以下無料

※()内は10名以上の団体料金です。 ※年間観覧券による観覧が可能です。
※観覧料の免除規定についてはお問い合わせください。 ※併せて常設展・特集展示もご覧いただけます。

《主催》苫小牧市美術博物館
《後援》苫小牧信用金庫、苫小牧民報社、北海道新聞社
《協力》王子製紙株式会社苫小牧工場、第一洋食店

苫小牧市美術博物館

Tomakomai City Museum [愛称:あみゅー]
〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9番7号
TEL 0144-35-2550・FAX 0144-34-0408

<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/>

詳しい情報はホームページをご覧ください。

苫小牧市美術博物館 | 検索

tomakomai.museum @tomakomai_amyu



企画展

苦小牧の美術史

1940-1950年代

苦小牧市美術博物館では、地域に根ざし、地域の美術の蓄積をふまえた美術館としての基本理念を掲げています。2014年度の企画展「苦小牧の美術史—苦小牧美術協会とその歩み—」は、1939年に結成された苦小牧美術協会の歩みとともに、苦小牧の美術史を検証するものとして開催されました。これに続く本展は、戦後80年を機に、時代の大きな転換期であった1940-50年代に焦点を当て、苦小牧の美術史について検証を試みるものです。

1931年の満州事変から始まり、1945年に終わった太平洋戦争、そして1950年代の戦後にかけては、日本の近代美術の歴史においても大きな転換期でした。特に、戦時下の北海道は疎開先となり、戦前の中央画壇で活躍した画家たちが苦小牧にも多く訪れたことで、地元の画家たちに影響を与えました。

戦時下の物資不足と、苦小牧では戦後に文化活動が活発になったという背景から、現存する1940～50年代の作品は決して多くはありません。しかし、残された数少ない作品には、制限ある環境の中でも制作を続けた画家の想いが表れているものと思われます。本展では、油彩画を中心とした1940～50年代の作品や関連作品と書簡を紹介し、時代の転換期にあった苦小牧の美術風土の状況をご覧ください。

ギャラリートーク

内容：担当学芸員が、展示室内で見どころを解説します。

日時：1月17日(土)、2月28日(土) 各日11:00から約30分間

参加料：当日有効の観覧券

※申し込み不要、定員なし



上から

川上 澄生《サイロのある風景(版画集「苦小牧」より)》1948年、多色木版・紙、当館蔵
遠藤 ミマンによる1940年代のスケッチ、個人蔵

遠藤 ミマン《枯野汽車》1957年、油彩・カンヴァス、当館蔵

その他、展覧会の最新情報及び会期中のイベントについては、随時当館公式 HP 並びに SNS 等でお知らせします。

同時開催

第3展示室

特集展示「勇払平野の戦争遺跡」

▶▶ 2025年12月20日(土)～2026年3月8日(日)



アクセス

◆車でお越しのお客様

国道276号(支笏湖通)と国道36号の交差点(苦小牧信用金庫中野支店かど)を港方向へ曲がり、交差点の次の信号を右折。最寄りのインターチェンジは「苦小牧中央IC」。

◆バス

苦小牧駅南口より、のりば①から「24番」のりば②から「04番」、のりば③から「08番」「12番」、苦小牧駅北口より、のりば①から「06番」に乗り、「出光カルチャーパーク」で下車(所要時間約10分)、下車後徒歩約5分。

◆駐車場

出光カルチャーパーク内(料金無料、約50台駐車可)

◆タクシー

JR苦小牧駅から約10分

◆徒歩

JR苦小牧駅から約25分

苦小牧市美術博物館

Tomakomai City Museum [愛称:あみゅー]

〒053-0011 北海道苦小牧市末広町3丁目9番7号

TEL 0144-35-2550・FAX 0144-34-0408

<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/>